

南相馬市立原町第一中学校 学校だより

原町一中だより



令和2年度 第13号 発行日令和2年10月26日(月)

発行者：南相馬市立原町第一中学校長 伊藤 浩樹

【教育目標】

自ら考え正しく判断できる生徒
心豊かで最後までやり抜く生徒
健康で活力ある生徒

【重点目標】

自他を大切にし、共に学び支え合う生徒
TEL 0244-22-4144

とても素晴らしい、記憶に残る文化祭

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。また、日ごろより、本校の教育活動につきまして、ご理解、ご協力をいただき御礼申し上げます。

さて、10月22・23日に令和2年度第36回文化祭を開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策として2日間にわたる学年ごとの分散開催となりましたが、保護者の皆様にはそれぞれの学年ごとの発表にたくさんお出でいただきました。ありがとうございます。今年度は、授業参観も行おうことができない中、生徒たちの活動を実際にご覧いただく機会も例年に比べて少なくなっておりましたが、今回の文化祭を開催することができ、本当によかったと感じております。また、生徒たちにとっても、自分たちで企画し運営する行事を実際に体験することができたこと、そして、それぞれが満足感を行事を通して感じることもできたこと、大変大きな成果だったと思います。今年度の文化祭開催については、PTA役員はじめ保護者の皆様にご理解とご協力をいただきましたこと、あらためて御礼申し上げます。

今年の文化祭は、特別な形で開催となりました。生徒はもちろん、教職員も戸惑いの連続でしたが、生徒会執行部や実行委員が中心となって企画・計画し、準備を進め、「希望～未来を信じて、心をひとつに～」をテーマに、自分の役割や発表の練習に全力で取り組み、特別の「文化祭」にしてくれました。分散開催のため他学年の発表を見ることはできませんでしたが、生徒たちも十分楽しめた素晴らしい文化祭となりました。

1年生は22日の午前中に、2年生は22日午後、そして、3年生は23日の午前中に行いました。各学年とも合唱祭として、各学級の合唱を披露しました。今年度は、例年熱が入っていた学級での練習は、コロナの影響で禁止となり、音楽の授業中だけの練習となりましたが、各学年ともに原町一中の伝統をしっかり受け継いだ素晴らしい歌声が、体育館中に響き渡りました。1年生、2年生、そして、3年生とも聞き応えのある素晴らしいものでした。今年度はコンクールでなく、合唱祭として順位はつけずに発表だけのものでしたが、順位を超えた感動がそこにはありました。合唱に耳を傾けながら涙ぐむ保護者、そして、教職員……感動がそこにはありました。どのクラスも、練習にはたくさんの困難があったと思いますが、それを乗り越えての合唱、クラスの団結力を感じさせる素晴らしい合唱でした。この経験は、一人一人のこれからの人生に大きな意味があると思います。



各学年の総合的な学習の時間の成果発表、授業の様子などの紹介、吹奏楽部の演奏、そして、3年生は、有志発表、書写や美術等の展示発表と、どれも素晴らしいもので、原町一中生の意識の高さを感じるものばかりでした。原町第一中学校の生徒、保護者、そして、先生方の素晴らしさをあらためて実感しました。



各学年の総合的な学習の時間の成果発表、授業の様子などの紹介、吹奏楽部の演奏、そして、3年生は、有志発表、書写や美術等の展示発表と、どれも素晴らしいもので、原町一中生の意識の高さを感じるものばかりでした。原町第一中学校の生徒、保護者、そして、先生方の素晴らしさをあらためて実感しました。

第13号(2)



また、今年の文化祭では、全校生徒が首からネームタグを下げていました。これは、生徒会が推進している「シトラスリボンプロジェクト」への賛同の意思を示すもので、コロナに対する「偏見」「差別」「誹謗中傷」そして「いじめ」は絶対にしない、絶対に許さないという思いを強くし、その意思を表すためのものです。生徒会としてのスローガンを「**広げよう思いやりの輪**
みんなの心はN oディスタンス」

と設定し、文化祭の2日間と10月26日からの1週間をシトラスリボンプロジェクト推進週間として全校生徒がネームタグを下げて意思表示をすることとしています。これも素晴らしい取り組みです。

大きな感動、大きな満足感とともに、充実した思いを感じつつ、今年度の文化祭を開催することができました。生徒の皆さんそして保護者の皆様と、たくさんの感動を共有できたとても素晴らしく、記憶に残る文化祭となりました。



思春期保健教室

10月15日に、南相馬市思春期保健事業として南相馬市健康づくり課のご紹介で、郡山市の桜井産婦人科医院院長桜井様においていただき、3年生を対象に思春期保健教室を行いました。

当日は、桜井先生には「いのちのつながり～自分を大切に、なりたい自分になる～」と題して、産婦人科の医師という専門の立場から、身体の仕組みや生命の誕生について詳しくご指導いただきました。

先生は今年度、市内の中学校において保険教室を行っているそうで、本校が5校目だとのことでしたが、生徒の聞く態度は、とても素晴らしく、大変話しやすかったとのことでした。講義の後には、質問もたくさん出て、実りの多い保健教室になりました。今回のようなお話が聞けたことは、生徒たちにとって、大変いい経験になったと思います。



高校説明会の開催について

来る10月28日(水)に3年生とその保護者を対象に「高校説明会」を行います。当日は、ふたば未来、相馬、相馬農業、相馬東、原町、そして、小高産業技術の各高校から、校長先生等においていただき、学校の様子や募集について詳しくお話しいただくことになっています。3年生にとっては、今後の進路選択、高校の選択に大いに役立ついい機会となると思います。また、例年2年生の保護者の皆様にもご案内を差し上げていましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、3年生の保護者のみの参加とさせていただきます。ご了承ください。

栄光をたたえて

第14回少年の主張南相馬市大会 最優秀賞 藤田さん ・ 優秀賞 宮下さん

第36回福島県中学校選抜剣道大会相双地区予選会男子団体第2位【県大会出場】・女子団体第3位
男子個人第1位 川久保くん【県大会出場】

福島県中学校新人陸上競技大会 1年女子砲丸投1位 榎本さん・1年男子100m2位 小川くん
2年男子100m2位 高野くん・1年女子砲丸投5位 寺内さん・共通女子800m8位 紺野さん

相馬地方読書感想文コンクール 1年特選 佐藤さん

1年入選 小河くん・2年入選 藤田さん・3年入選 佐々木くん

相双ソフトテニス新人大会 男子団体2位【県大会出場】・個人5ペア【県大会出場】

第11回福島県U15バスケットボール選手権大会相双地区予選会 男子2位、女子3位